

新シリーズ 『ピアノ音楽の楽しみ方』 (8)

” 名曲の名演奏を聴き比べながら、ピアノ音楽の歴史を学ぼう！ ”

第八回 超絶技巧派ピアニスト、リストによる華麗なピアノ音楽の醍醐味

19世紀ロマン派を代表する大作曲家フランツ・リストは また同時代を代表するヴィルトゥオーゾ・ピアニストとして他を寄せ付けない超絶技巧によって全ヨーロッパに君臨したカリスマ的存在でもあった。

1811年、ハンガリー生まれ 神童の名をほしいままにした幼少期から長ずるに及んでとくに20歳後半から30歳代後半までの前半生 (この時期は巨匠時代と呼ばれる) は自身の作・編曲になるポピュラーな曲を中心に音楽界を席卷する。抑々今や当たり前になっている一人のピアニストが広いホールを埋め尽くした聴衆を前に演奏する”リサイタル”形式なるものもリストによって始められた。

しかし 1848年以降、ワイマールに居を構え作曲に集中するようになると、それまでのスポーツ的快感とかショーマンシップ的作風とは縁遠い例えば「ピアノ・ソナタ」「2つの伝説」などのように深い思索性とか宗教性が感じられる傑作が生み出される。

今回は前半は「ラ・カンパネッラ」「愛の夢」「ハンガリア狂詩曲2番」「超絶技巧練習曲」から数曲などポピュラーなピアノ名曲群を、後半は「ピアノ・ソナタ」を中心に ホロヴィッツ、シフラ、ベルマン、ホルヘ・ボレットなどリストのスペシャリストによる達演を聴き比べながら 彼のピアノ音楽の醍醐味をお楽しみ頂きたく。更に出来れば アルゲリッチ、アムラン、ファジル・サイ、キッシン、リシツァ、ランランなどバリバリ現役組による録音も加えてみたい。ご期待下さい！！



日 時 / 7月 17日(日) 13:30~15:45

場 所 / 久寺家近隣センター 多目的ホール

発表者 / 高橋 敏郎 シリーズ 全10回(予定)

参加自由・入場無料

問合わせ / 090-5422-5479 脇田 <http://www.aafc.jp/>